

ぼくらまちの せいくらべ

大きき^{おおき}神経衰弱^{しんけいすいじやく}であそぼう！

とても大きく感じるまち。
でも、よくみると花びら^{はな}看板^{かんばん}など、からだ^{からだ}程^{ほど}の大きき^{おおき}のものが周りには溢^{あふ}れています。
そんな身近なまちの大ききを自分のからだ^{からだ}を使って測^{はか}ってみよう！

このワークショップでは、からだ^{からだ}の色々^{いろいろ}な箇所^{かしょ}と同じ大きき^{おおき}のものをまちで探^{さが}します。
そして、ものをからだ^{からだ}ではか^かった写真^{しゃしん}でカード^{カード}を作^{つく}ります。
カード^{カード}を使って、みんなと神経衰弱^{しんけいすいじやく}で遊^{あそ}びます。
等身大^{とうしんだい}でまちの大ききを学^{まな}び、住^すんでいるまちの大ききを想像^{そうぞう}するきっかけ^つを作^{つく}ります。

こんなところにおなじ長さ^{なが}が！

あそこの文字、手^てといっしょかな？

かんばんと同じくらいだ！

わっ！足の長さだ！

この花びら、つめといっしょなんだ！





「ぼくらとまちのせいくらべ」 概要



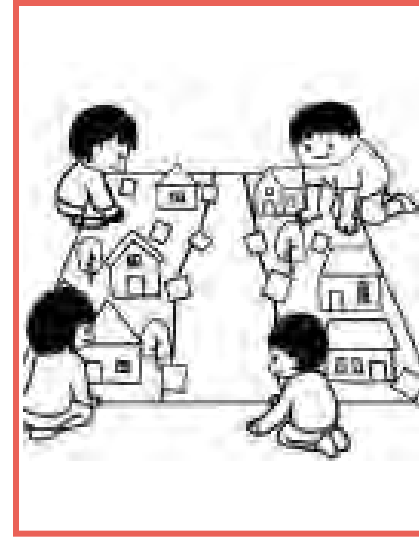
自分の身体で
まちを測る



写真を撮る



撮った写真で
カードを作成



作成したカードで
絵合わせ



「ぼくらとまちのせいくらべ」 目的

- ① 体感的にまちを構成するものの大きさを知る
- ② まちを観察する機会をつくる
- ③ まちでの気づきを共有する



実施までの流れ

8 — 9 — 10 — 11 —→

週1回集まって話し合い

← 案を固める

- ・ 初回打ち合わせ

- ・ プレ実施 ①
細かいルール決め

- ・ 予算内訳確定
- ・ 第2回打ち合わせ
- ・ 予算決定 (6万)

← 人を集める

- ・ チラシ配布依頼
流山市教育委員会
江戸川台商店街
- ・ チラシ配布
- ・ お手伝い募集

- ・ 印刷機器の確認

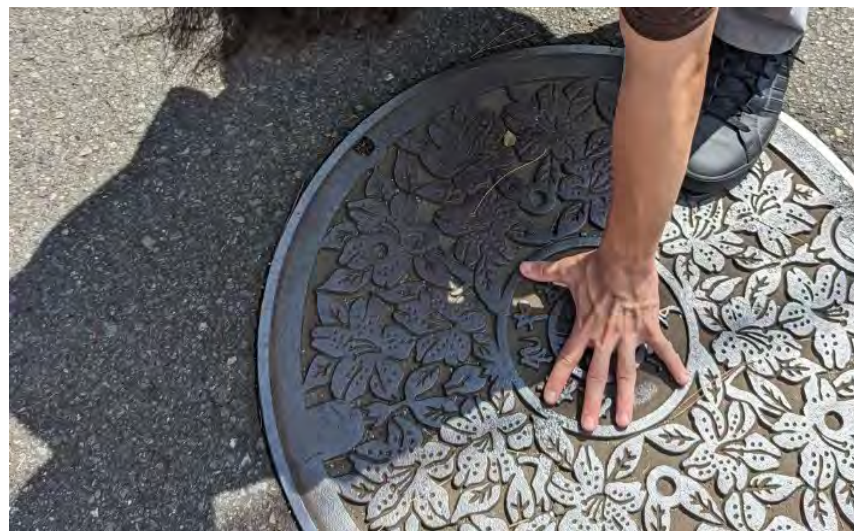
← 備品準備 →

- ・ 買い出し
- ・ 制作

- ・ プレ実施 ②
最終確認



プレ実施 ① 細かいルール決め





プレ実施 ② 最終確認





制作物



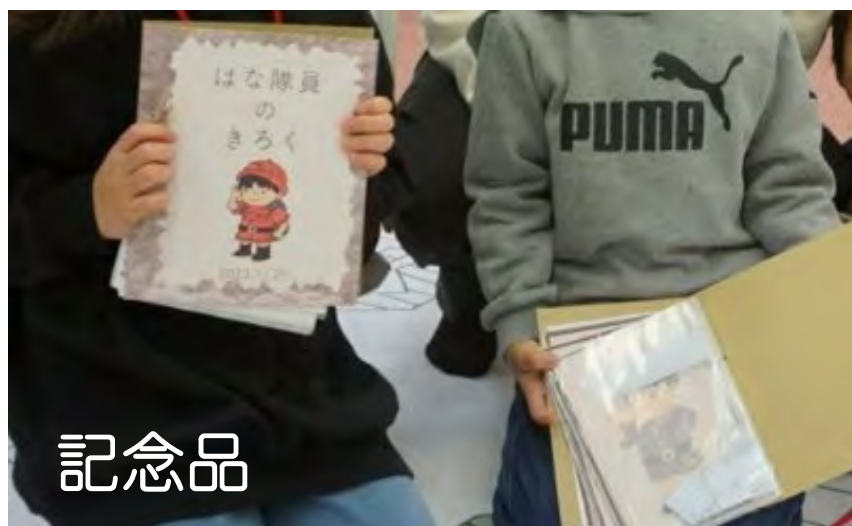
名札



靴置き場



ごみ箱



記念品



ワークショップ当日



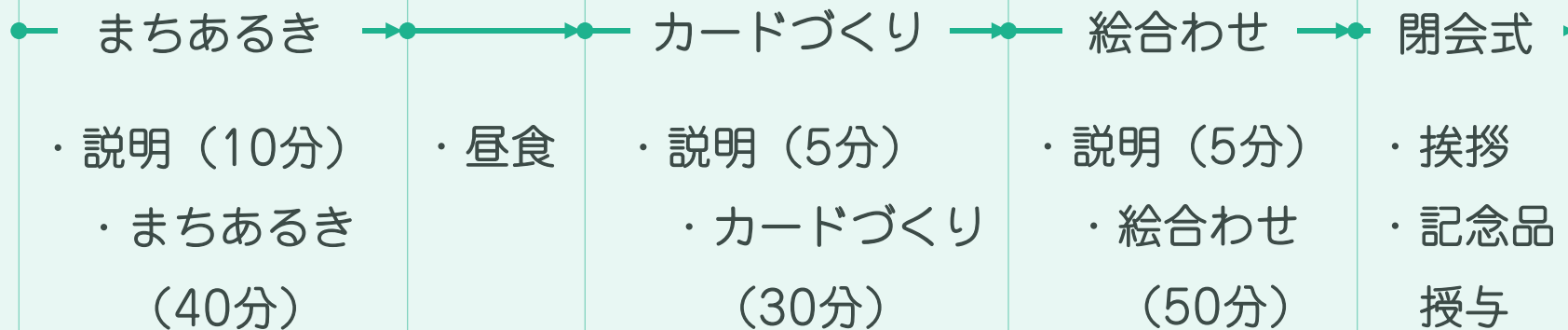
参加者 11人 運営 24人(実行委員/6人 お手伝い/18人)



ワークショップ当日

11:00 — 12:00 — 13:00 — 13:40 — 14:45 - 15:00

ものさし探検隊 (子ども3人・実行委員1人・お手伝い2人 × 4チーム)



準備 (実行委員2人・お手伝い6人)





ワークショップ当日





ワークショップ当日 説明





ワークショップ当日 まちあるき





ワークショップ当日 休憩・昼食



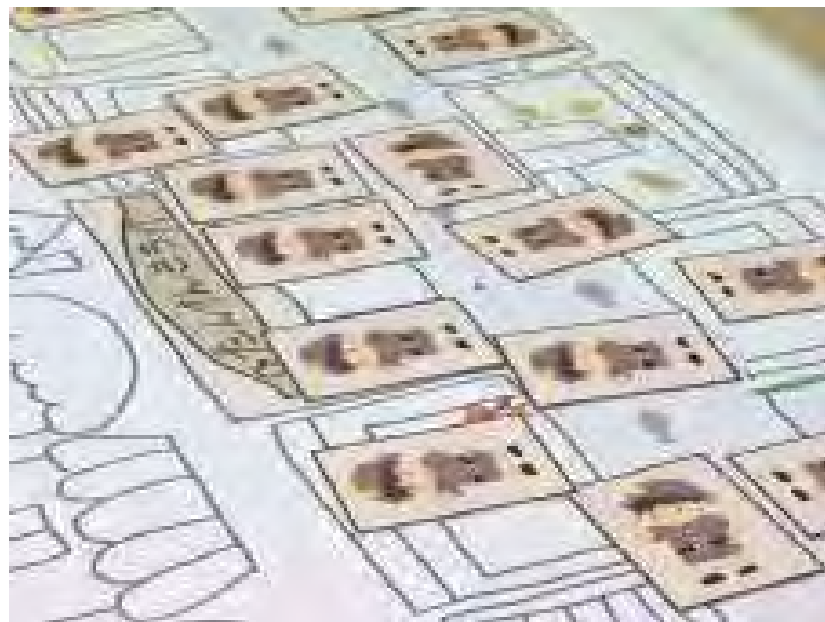


ワークショップ当日 カード作成





ワークショップ当日 絵合わせ





ワークショップ当日 閉会式





ワークショップ当日 閉会式





ワークショップを振り返って

▶ 良かった点

- ・ プレ実施を何度も行ったことでスムーズに進行できた
- ・ 運営人数が多かったからこそ臨機応変に対応できた

▶ 反省点・改善点

- ・ 絵合わせの時間が長く、子供達が飽きた
- ・ 最初がピークで楽しそうだった
- ・ 当日欠席を考慮して参加者を多めに集めておく

